

そばにいる、という事

3年くらい前まで、犬を飼っていました。飼い始めた頃は1匹でした。ところが、共働きだったせいで、どうしても1匹だけで留守番の時間が長くなってしまったところ、これが寂しがつて千々に乱れるのですね、ペットシーツを噛みちぎってキュンキュン鳴き続けていたり・・・あんまり可哀想なので、もう1匹飼うことにしました。今度は2匹で落ち着いて留守番ができました。それでも、私たちが帰ってくると全身で嬉しさを表しました。(犬を飼った経験のある方はおわかりだと思いますが・・・)犬は社会性のある動物であるといわれます。もちろん人間も社会的な動物です。危機的な状況にあっても、そばにだれかいてくれば耐えられる。乗り越えられる。物や道具があるより「応援する気持ちを持った人が」そばにいて声をかけてくれるだけでいい。人は犬よりもはるかにこういう心の占める割合が大きいと思うのです。

私は今まで結構長い年月を生きてきたと思うのですが、自分はだれかが苦しい思いをしているときに、応援する気持ちでそばにいたろうか・・・「ウーン」と考え込んでしまいます。これは、社会的な職業のことだけに当てはまるのではないと思うのです。生きていくこと、生活すること全般におよぶ事柄だと思うのです。

日々生活していく事で精一杯だった現役時代には、こんな事をあまり考えている余裕なく過ぎてしまいました。人と人との関わりが希薄になればなるほど、このような事は煩わしいばかりと、自分のことだけで精一杯だったのだと思います。かつての我が身を思い浮かべて、この暑いのに、冷や汗が出ました。(以上、東 総務部長)

なおしてもらいました



青空公園からハルニレ橋の通りにでるところで左写真のような破損が見つかりましたので、清田土木センターに連絡し、修理してもらいました。迅速な対応で、連絡して2日後には右写真のようになっていましたが、元通りのタイル張りにはならず残念です。この場所は特に痛みやすく過去の補修場所も目立ちます。

(以上、久保 交通安全部長)

青少年育成部、がんばりました



ラジオ体操
大人も子供も
みんなそろって、
1, 2, 3, ...
15日間、よく続け
ましたね。



七夕飾り、作るの楽しいな



飾りができました



後ろの木に飾りました



長いよ!

3年ぶりに、子どもたちの笑顔が戻ってきました。青少年育成部、フル稼働で働きました。

トレーニングで通りがかった年配のおじさんが、「いいですねえ。七夕飾り。久しぶりに見ました。」「そうでしょ。子どもたちの願い事、かわいいんですよ。」と、私!!! 見る人は見てくれているんだなと感慨深い物がありました。

(以上、伊藤、田口 青少年育成部)

ハルニレ会の皆様 ありがとうございます



いつも町内の公園、花壇、歩道等を、きれいに保っていただきありがとうございます。去る、5月14日(日)班長会議の席上で、ハルニレ会を代表して、久保会長に感謝状を手渡しました。自治会として、お礼の気持ちを表したのは、今回が初めてとなります。どうぞ、これからもよろしく願いいたします。(以上、東 総務部長)

夏の親睦行事について

回覧文書でもお知らせしましたが、3年前まで恒例であった焼き肉パーティについて、復活が可能かどうか6月いっぱい、毎日相当の時間を費やして、検討を重ねました。かつての業者が手を引いてしまった肉の値段は2倍に跳ね上がり、コンロ業者も廃業していて、なかなか見つからず。飲み物、もやし、そのほかの必要な物品等の値段を、スーパー、小売店に電話をかけまくって1から調べ直し、予算的に可能であるのかどうかを検証しました。また、人と仕事の割り振りなど一人の人に負担が集中しないような配慮と、まるで最初にこの行事を作った時と同じような作業をやったのだと思います。

しかしながら、コロナ感染の状況は、第9波が懸念される状況であり、病院の逼迫が起り始めている地域もあるとか…一つの網をみんなでつつきあうような行事については、役員会としてはGOサインは出せぬとのこと…まったくその通りと思います…が、それにしても、私の6月はどこに吹っ飛んでいったのでしょうか…(以上、東 総務部長)

フックの重要性

札幌市のゴミ収集は、当自治会のゴミステーションからゴミを回収したあと、ステーションを折りたたむところまでは、やってくれるのですが、フックまではかけてくれません。これが外れたままになっていると、強風の時、ステーションが開き、破損したことがあるそうです。ゴミ当番の方が、忘れずにフックをかけてください。くれぐれもかけ忘れがないようお願いいたします。(以上、川口 環境衛生部長)

特別会計について考える

本年度の総会で、この話が出されました。かなり高額なお金が、この特別会計にプールされております。私は、その事自体は、問題だとは思っていません。ただ、会員の負担は公平であるべきだと思っています。(お金に関しても仕事に関しても…)そのうちのお金に関して、この公平をどのように担保するのかに関しては、皆できちんと話し合っていかなければならないと思っています。では、きちんと話し合うとはどういうことでしょうか。様々な意見を持っている方が、一堂に会し、議論し、お互いになんとか納得のできる着地点を見いだすことです。それでもなお着地点を見つけることができないかもしれませんが、それでもいいと思っています。まずは、お互いの思いを率直にはき出してみる事が大切なのではないでしょうか。皆様の過去の意見、拠出金額、居住年など、種々のデータは、そろえておきます。あとは、会員各位のやる気次第というところでしょうか。(以上、東 総務部長)

塀を直していたら…

「エバンゲリオン」というアニメの主題歌が上の方から聞こえてきました。明らかにこれはカラオケ…。しかも若い子が歌っている。「残酷な天使のテーゼ」…。急いで、タイル接着剤で汚れた手を拭いて、歌の聞こえる方へ行ってみると、そこは見晴台公園…。男性陣が、せつせと、焼き鳥の串を焼き、女性陣はおでんの鍋をかき混ぜています。テーブルとイスには、たくさんの人が座っていて、ビールをおいしそうに飲んでいました。子どもたちは「ヨーヨーつり」や「スーパーボールすくい」に興じているというような風景…。高台町内会の夏祭りだったのですね。私の家は、道路一つ挟んですぐ下ですから、どうりで歌声が上から降ってくるわけです。後で聞くと審査員がいて順位を決めたのだとか…。いろいろなことをやっている町内会があるものですね。(以上、東)

頭大仏…

ここ15日間というもの、毎朝5時に起き、欠かさず風の子公園でラジオ体操をやる。という健康的な生活をしました。そのあと車で滝野の有名な建築家の建造物におさまった頭大仏まで、誰もいない道をスイスイとドライブです。クーラーを効かせてオーバーヒートした頭を冷やします。信仰心がないのでお参りはしません…。(以上、東)

編集後記

何か困ったことが起きたとき、どこかでそれをカバーする仕組み…セーフティーネットというのでしょうか。ネット…網というものは、四方八方に紐状の物がつながっていて、どこかに強い力がかかっても、一本のひもだけに負担がかからないようになっています。しなやかで強い社会という物は、そういう網状の人間関係のことをいうのではないのでしょうか。みんなが負担を少しずつ受け持つ社会…。